

飛躍を期待

今年度も多くの新人が専大体育会に加わった。高校時代から活躍を見せ、専大でのさらなる飛躍が期待される2人の注目選手を紹介する。

注目新人

馬術部 石川 侑真 経営

「馬術は馬と人が息を合わせた動きができてくる時が来る」と、2年生の時に出場したせる競技。馬にまたがった「楽しい」と競技の魅力を語る石川侑真(宇都宮白楊高)は、団体障害飛越の決勝の舞臺でノーミスの騎乗を見せ、動物が好きで、一時はジョッキーを目指して優勝に貢献した。



現在、伊勢原体育寮別館内にある唯一馬術部で起居し、部が管理する馬たちとの世話をしながら、隣接する高を運び、そこで初めて本格的に馬術に取り組んだ。越のみだったので、総合馬術監督で専大馬術部OBの見目瑛さん(平29経営)の指導を受け、飛躍的技術を向上させ、大学日本一と力強く話した。

「大学日本一に貢献したい」

バスケットボール部

クベマ・ジョセフ・ステイブ 経営

「専大の力になり、大学日本一に貢献したい」と静かに闘志を燃やすクベマ・ジョセフ・ステイブ(福岡第一フ・ステイブ)は、プロで活躍を見せ、チームを高校日本一に導いた。204センチ、110キの恵まれた体格を生かし、ゴール下を支配。「ゴール近くでのシュート、リバウンド、ブロックの活躍を見せ、チームを高校日本一に導いた。」



「日本の文化に興味があった」とも、高校進学を機に「将来来日した。強豪校でスキルを磨く」と、日本生活が楽しみ」と笑顔で浮

専大スポーツ

【専大スポーツ】 <https://www.senshu-u.ac.jp/sports/>

No. 407

専大スポーツ 編集部 公式 WEB

Twitter @sensuponow Instagram sensuponow

「食のサポーター」



専修大学には、生田キャンパスと伊勢原体育施設を合わせて四つの体育寮があり、体育会に所属する多くの学生たちが食を共にしている。専大体育会を心身両面で支える食堂スタッフに、日々の仕事や寮生との交流などについて伺った。

選手を支える体育寮スタッフ

心の栄養提供したい

伊勢原体育寮

神奈川県伊勢原市にある伊勢原体育寮には、野球部とラグビー部合わせて約170人が暮らす。ガラス張りの壁面から光が差し込む開放感ある食堂では朝夕の二食を基本に、休日は昼食も提供し



「大量の料理を限られた時間と人員でつくる作業は極力スピーディーに」。そう話すのは食堂スタッフを務める平岡宣人さん。この道17年のベテランで、コミュニケーションを大切にしながら食を大切にし、料理の作り置きは避け、温かい食事は温かい状態で出すのがモットー。提供直

4月23日の夕食メニュー



「親になったつもりで愛情を持って献立を考え、食事をこつこつと作ることに」。調理室に立つ食堂スタッフは早番・遅番それぞれ3〜4人程度。少人数ながらも抜群のチームワークで、手際よく作業をこなしていく。

愛情持ち献立づくり

生田第一体育寮では、球技や格技など10を超える部の学生たちの食事、朝夕合わせて約400食を提供している。基本の朝ごはんは、学生と調理師両方の資格を持つ牧田浩子さんは、学生と調理師両方の資格を持つ。自宅で作る重なり、献立のアイデアを練るとい

専修大学・石巻専修大学 「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」推進募金

本学が進めている事業のうち、右記の項目を募金目的の柱としています。また、それぞれの募金目的について、具体的に用途を明記しております。これにより皆様、本学の活動のうち、より強化・充実させたいと思われるものを具体的に指定し、支援することができ、よりよい仕組みとなっております。皆様のご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

募金の詳細につきましては、ホームページ等をご覧ください。

専修大学募金局

TEL: 03-3265-3157 E-mail: bokin@acc.senshu-u.ac.jp



寄付目的

A 国際交流の推進支援

- 01 海外留学支援募金
- 02 外国人留学生支援募金
- 03 日本・ラオスプロジェクト事業募金

B 学生スポーツ活動の振興

- 04 学生スポーツ活動支援募金
- 046 箱根駅伝出場応援募金

C 学生への経済的支援

- 05 経済支援奨学生募金
- 06 学術奨励奨学生等支援募金
- 07 古本募金

D キャリアデザインプログラム

- 08 キャリアデザインプログラム 充実支援募金

E 学生のボランティア活動支援

- 09 学生ボランティア活動支援募金

F 多目的ホール・シート募金

- 及びチェア募金
- 10 多目的ホール・シート募金
- 11 チェア募金

G 教員の研究活動支援

- 12 奨学寄付

H その他

- 13 その他用途を特定しない支援